

《第3回上下水道膜セミナー(旧浄水膜セミナー)》

主催：一般社団法人膜分離技術振興協会 情報・技術委員会

協賛：(財)水道技術研究センター、(社)日本水道協会

浄水処理分野における膜ろ過技術は、凝集沈殿・砂ろ過の代替技術あるいは高度浄水処理の一つとして、近年急速に普及しつつあります。当協会でも膜ろ過技術の普及振興を目的に、一昨年、技報堂出版より「浄水膜第2版」を発刊致しました。本セミナーは「浄水膜」をテキストとし、浄水膜の基礎、制度と実用例をわかりやすく解説するセミナーですが、下排水処理関連の膜の最新情報についてもご紹介をさせていただきます。

特に今回は、膜ろ過浄水施設の見学を予定しています！

皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

日 時： 2010年10月28日(木) 13:00～17:00 上下水道膜セミナー
10月29日(金) 10:00～12:00 膜ろ過浄水施設見学(松山市かきつばた浄水場)
会 場： 松山市総合コミュニティセンター(<http://www.cul-spo.or.jp/concen/index.html>)
〒790-0012 愛媛県松山市湊町七丁目5番地 TEL 089-921-8222

プログラム：

13:00～13:30 浄水膜の種類と開発の歴史 熊野淳夫(東洋紡績株)
13:30～14:00 水道用浄水膜の制度とAMST規格について 三浦邦夫(ヴェリア・ウォーター・ソリューション&テクノロジー株)
14:00～14:30 水道用膜モジュールJWRC仕様について 三井康弘((財)水道技術研究センター)
14:30～15:30 国内外における水道用浄水膜の実用例 阿瀬智暢(ダイセン・メンブレン・システムズ株)/熊野淳夫
15:45～16:45 下排水処理関連の膜技術の動向について 川崎睦男((財)造水促進センター)
16:45～17:00 総合質疑

参加費： 会員企業 10,000円 (8,000円)、非会員企業 12,000円 (10,000円)
地方自治体 4,000円 (2,000円)

*全てテキストとしての「浄水膜」含む。()はテキスト持参の場合の参加費。

定 員： 40名

申込方法： 下記申込書にご記入の上、FAXあるいはe-mailでお申込下さい。
FAXあるいはe-mailでのお申込確認後、参加証、会場地図、請求書をお送り致します。(申込書は1名につき1枚でお願い致します。)

申込締切： 2010年10月21日

申 込 先： 膜分離技術振興協会 TEL 03-6712-0191 (火、木のみ)
FAX 03-6712-0192

e-mail info@amst.gr.jp URL <http://www.amst.gr.jp>

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-12-11 東日本橋TSビル

膜分離技術振興協会宛

第3回上下水道膜セミナー申込書

氏名		「浄水膜」持参 有 ・ 無
勤務先・学校名		
所属		
住所	〒	
連絡先	TEL	FAX